富山市上下水道総合オンラインシステム構築業務委託 質問及び回答

番号	質問		回答
	該当資料	内容	
1	「富山市上下水道総合オンラインシステム構築業務 仕様書」 33ページ 第9章 システム環境要件	「富山市上下水道総合オンラインシステム構築業務仕様書」第9章 1.クライアント環境要件に「本システムは、既存の富山市庁内 LAN のネットワークを本システム用に改修した上で、発注者が別途調達するクライアント端末及びOA プリンタを使用する」と記載がありますが、一方で、第9章 2(1)ネットワーク環境要件全般に「本システム用のネットワークは、既存の富山市庁内 LAN のネットワークと水道標準プラットフォームで使用使用するネットワークを接続したものとする。」と記載があります。 本システムの調達範囲としては、既存の富山市庁内 LAN の改修は範囲外という認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
2	「富山市上下水道総合オンラインシステム構築業務委託 公募型プロポーザル提案書等作成要領」 1ページ 1.注意事項	「富山市上下水道総合オンラインシステム構築業務委託 公募型プロポーザル提案書等作成要領」1.注意事項に「提案書等には事業者名やシステム名を記載しないこと。また、提案内容から事業者名を推測されない内容とすること」とあります。一方、富山市上下水道総合オンラインシステム構築業務 仕様書1.業務の再委託には「受注者は本業務を一括して第三者に委任又は請け負わせること（以下「再委託」という。）を原則として禁止するものとする。ただし、受注者が本業務の一部について、再委託の相手方の商号又は名称、住所、再委託する理由、再委託する業務の範囲、再委託の相手方に係る業務の履行能力等について提案時に記載し、発注者が了承した場合は、この限りではない。」とあります。 提案事業者に関する情報は明記せず、再委託先事業者の名称を含む詳細は、提案書に記載する必要があるという理解でよろしいでしょうか。	提案書等の作成においては、「事業者名やシステム名を記載しないこと」、「提案内容から事業者名を推測されない内容とすること」としてあります。 また、本業務を受注者が一括して「再委託」することを原則、禁止しておりますが、受注者が本業務の一部について「再委託」を必要とする場合、事業者名が特定されない内容とした上で、「再委託する理由」、「再委託の相手方に係る業務の履行能力」、「再委託する業務の範囲」等について提案書等に記載してください。
3	「富山市上下水道総合オンラインシステム構築業務委託 公募型プロポーザル実施要領」 3ページ 3 日程及び事務手続き (5) 提案書について	提案書の様式について、プレゼンテーションにて投影することを見据え、A4 サイズ・横方向での作成を考えておりますが縦横指定はありませんでしょうか。また、フォントや文字サイズについても記載されていませんが、指定はない認識でよろしいでしょうか。	提案書の様式について、縦横指定はございません。 フォントや文字サイズについても同様に指定はございません。
4	「富山市上下水道総合オンラインシステム構築業務委託 公募型プロポーザル実施要領」 3ページ 3 日程及び事務手続き (5) 提案書について	提案書のページ数について、現在 100 枚程度を想定しています。「富山市上下水道総合オンラインシステム構築業務委託 公募型プロポーザル提案書等作成要領」に枚数制限についての記載がありませんでしたが制限はありますでしょうか。	提案書の枚数制限はございません。
5	「富山市上下水道総合オンラインシステム構築業務委託 公募型プロポーザル実施要領」 5ページ (7) プレゼンテーション・ヒアリング審査 ウ 留意点	公募型プロポーザル実施要領 (7) プレゼンテーション・ヒアリング審査 ウ留意点に「プレゼンテーションの内容は提案書に記載した内容のみとし、それ以外の資料の配布、投影は認めません。」とあります。プレゼンテーション用に提案書記載内容に準じた集約版をプレゼンテーション前に事前配布の上、投影し説明してもよろしいでしょうか。なお、集約版には提案書該当ページを記載いたします。	集約版の提出及び集約版でのプレゼンテーションの実施については問題ございません。ただし、集約版を提出される場合は、提案書提出時に合わせてご提出をお願いいたします。集約版については、提案書と合わせて事務局から選考委員会に配布します。

富山市上下水道総合オンラインシステム構築業務委託 質問及び回答

番号	質問		回答
	該当資料	内容	
6	<p>「富山市上下水道総合オンラインシステム構築業務 仕様書」 43ページ</p> <p>第11章 非機能要求定義 1. 可用性要求 (3) 耐障害性要件 ②クライアント端末機器</p>	<p>構築業務仕様書 第11章 非機能要求定義 1. 可用性要求 (3) 耐障害性要件 ② クライアント端末機器に 「本システムを構成するクライアント端末機器については、機器単位で障害対策を行うこと。」とあります。 本提案におけるクライアント端末機器とは、調達対象となっている検針等に利用するスマートフォンおよびタブレット端末を指すという認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>「富山市上下水道総合オンラインシステム構築業務 仕様書」内におけるクライアント端末とは、発注者が本調達とは別に調達する本システム専用パソコンとなります。「機器単位で障害対策を行うこと。」の詳細については、本調達とは別に契約する運用保守業務委託の仕様の中で決定する予定としております。</p>
7	<p>「富山市上下水道総合オンラインシステム構築業務 仕様書」 6ページ</p> <p>第2章 前提条件 3. 本システム構築の基本方針 (7) 各種帳票等の作成・印刷及び発送業務の委託</p>	<p>下水道受益者負担金・分担金関連業務の帳票は、本件の対象外でよいでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>
8	<p>「富山市上下水道総合オンラインシステム構築業務 仕様書」 46ページ</p> <p>第11章 非機能要求定義 3. 規模要件 (1) 業務処理量</p>	<p>下水道受益者負担金・分担金業務の端末数は、下記4台でよいでしょうか。 富山市上下水道局下水道課 4台 富山市役所債権管理対策課 1台 富山市役所農村整備課 1台</p>	<p>「富山市上下水道総合オンラインシステム構築業務 仕様書」 46ページ 第11章 非機能要求定義 3. 規模要件 (1) 業務処理量にて記載のとおり、 富山市上下水道局下水道課に必要な端末数は2台になります。 その他所属における必要台数はお見込みのとおりですが、富山市上下水道局料金課に、本調達で導入する全てのシステムを管理可能な端末を1台設置する想定としております。</p>